

町スポーツ少年団結団式 今年1年間の活躍を誓う

6月6日、町中央公民館で平成21年度山田町スポーツ少年団結団式が開催されました。結団式には町内のスポーツ少年団22団体の団員375人が参加。各団ごとにそれぞれのユニホーム姿でステージに登り、日ごろの活動の内容や目標を紹介しました。続いて優良団体や優良指導者に対し県スポーツ少年団表彰の伝達が行われた後、団員を代表して菊地野英留さん（山田バレーボールクラブ）が今年一年間スポーツを通じて元気に活動することを誓いました。



第1回マレットゴルフ町長杯 ナイスプレーの連続に歓声

5月31日、第1回町長杯争奪マレットゴルフ大会が開かれました。会場となった石峠の山田町マレットゴルフ場（18ホール）には町内の愛好者40人が集まり、日ごろの練習の成果を競いました。大会は3～4人のグループに分かれて行われ、参加した皆さんはコース中に設けられた切り株やバンカーなどの障害物に苦戦しながらも競技に熱中。10m以上離れた場所からカップにボールを沈めては、周囲から「ナイスプレー」と歓声を受ける方もいました。なお、同ゴルフ場はどなたでも利用できます。詳しくは山田町マレットゴルフ協会事務局（佐々木建彦 ☎86-2977）へお問い合わせください。

転覆した漁船の船長を救助 織笠の3人が表彰を受ける

6月16日、漁船が転覆し助けを求めている男性を救助したとして、織笠の阿部哲夫さん（74）と阿部勝男さん（72）、沼崎孝さん（60）が釜石海上保安部（榎本猶一郎 部長）から表彰を受けました。事故は5月18日に大浦崎沖約1.4kmの海上で発生。男性の所有する漁船が戻ってきていないことに気付いた3人は、沼崎さんが船長を務める織笠漁協所属の監視船「第5おりかさ」で救助に向かい、転覆した漁船の船底につかまっていた男性を発見。現場は波が高く視界も悪い状況でしたが、協力して男性を救助しました。沼崎さんら3人は「海は荒れていて何度も波をかぶったが、3人で協力したからこそ救助できた。助けることができてよかった」と話していました。



左から阿部勝男さん、阿部哲夫さん、沼崎孝さん